

コンチネンタルへの応募に関するプライバシー声明

以下では、応募プロセスの一環である個人データの処理と、EUの一般データ保護規則（GDPR）または各国の国内規制の諸規定の下で応募者が有する権利についてお伝えします。特定の国に個人データの処理を規律する特別な法的規制がある場合には、前記の規定よりも優先されます。かかる特別な法的規制は、こちらに記載されています。

応募者から送られた個人データは、下記の目的のために、Continental AG（以下「コンチネンタル」といいます）が保有します。かかる目的を達成するために必要な場合、データは、コンチネンタルの拘束的企業準則に従い、Aktengesetz（AktG-ドイツの株式会社法）の第15条以下に定義されている関連会社と共有される場合があります。

定義

法律は、個人データを合法的、公正、かつデータ主体にとって透明性のある方法で処理しなければならないと定めています（「合法性、公正性および透明性」）。これを確保するため、本プライバシー声明でも用いられている各用語の定義を記載します。

個人データ

「個人データ」とは、特定のまたは識別可能な自然人（以下「データ主体」）に関する一切の情報をいいます。識別可能な自然人とは、特に当該自然人の氏名、識別番号、所在地、オンラインID等の識別子、または身体的、生理学的、遺伝的、精神的、経済的、文化的もしくは社会的な識別に係る単一もしくは複数の要素を参照することにより、直接または間接的に識別することのできる者を指します。

処理

「処理」とは、自動的手段によるか否かを問わず、個人データまたは個人データ群に関して実行される一切の操作または操作群をいい、収集、記録、整理、編制、保存、適合もしくは改変、検索、参照、使用、送信による開示、拡散その他の形で利用できるようにすること、整序もしくは組み合わせ、制限、消去、もしくは破棄等が含まれます。

処理の制限

「処理の制限」とは、将来の処理を制限することを目的として、保存されている個人データをマーキングすることをいいます。

プロファイリング

「プロファイリング」とは、自然人に関する特定の面を人物評価したり、特に当該自然人の職場でのパフォーマンス、経済状況、健康、個人的嗜好、興味、信頼性、振舞い、所在地または移動について分析または予測したりするために、個人データを使用することを含め、個人データのあらゆる形態の自動処理をいいます。

仮名化

「仮名化」とは、追加情報を使用しなければ個人データを特定のデータ主体に帰属できないような方法で個人データを処理することをいいます。その場合、かかる追加情報は別途保管され、当該個人データが特定または識別可能な自然人に帰属しないようにするための技術的および組織的措置を施すことが条件となります。

ファイリングシステム

「ファイリングシステム」とは、機能的または地理的に集中しているか非集中あるいは分散しているかにかかわらず、特定の基準に従ってアクセスできる一切の構造化された個人データ群をいいます。

管理者

「管理者」とは、単独であるか他者と共同であるかを問わず、個人データの処理の目的と方法を決定する自然人もしくは法人、公的機関、代理人その他の団体をいいます。かかる処理の目的および方法がEU法または加盟国の法律によって決定される場合には、管理者または管理者の具体的な任命基準はEU法または加盟国の法律により規定されます。

処理業者

「処理業者」とは、管理者のために個人データを処理する自然人もしくは法人、公的機関、代理人その他の団体をいいます。

受領者

「受領者」とは、第三者か否かを問わず、個人データが開示される自然人もしくは法人、公的機関、代理人その他の団体をいいます。ただし、EU法または加盟国の法律に従って特定の調査の枠組みで個人データを受け取る公的機関は、受領者とはみなされません。かかる公的機関による個人データの処理は、処理の目的に応じて適用されるデータ保護規則に準拠するものとします。

第三者

「第三者」とは、データ主体、管理者、処理業者ならびに管理者もしくは処理業者の直接の権限に基づき個人データを処理することを許可された者以外の自然人または法人、公的機関、代理人または団体をいいます。

同意

データ主体の「同意」とは、データ主体が宣言または明確な肯定的行為によって自身に関する個人データの処理に同意を表すことにより、自由に与えられた、特定の、通告された、明確なデータ主体の一切の意思表示をいいます。

管理者

本データ処理は、空席情報を投稿し職務内容に明記されているコンチネンタル社（法人）が責任をもって行います。さらに詳しくは、募集内容をご覧ください。複数のグループ会社に応募した場合は、各会社も応募プロセスの中で責任をもって対応します。

データ保護担当役員の連絡先

当社のデータ保護担当役員の連絡先は、下記のとおりです。

Continental AG

宛先 : Data protection officer

Vahrenwalder Strasse 9

30165 Hannover

E-mail : dataprotection@conti.de

個人データの種類

応募プロセスの一環として、当社は次のカテゴリの個人情報を処理します。

- マスターデータ（姓、名、自宅住所、生年月日など）
- ポータルを使用したデータのログ（IPアドレスなど）
- パフォーマンス評価（推薦状など）
- 学歴・職歴情報
- 連絡先データ（電子メールアドレス、電話番号など）
- 映像・音声録音（履歴書の写真など）
- 仕事関連のデータ（社内応募の従業員番号など）
- 応募者が提出した書類
- 支払い情報（経費の払い戻し用銀行口座番号など）

上記リストはすべてを網羅したものではなく、応募要件や応募者が提出した書類によって異なります。

特定の状況においては、**GDPR第9条(1)**に従って、特別なカテゴリの個人データ（応募者の健康、労働組合の加入、信仰宗教に関するデータ等）を処理することがあります。

応募プロセスの一部として処理する目的および法的根拠

データ処理は、特に雇用関係の成立過程で、応募プロセスの実施を支援します。その法的根拠は、**GDPR第6条(1b)**ならびに**Bundesdatenschutzgesetz**（BDSG-ドイツ連邦データ保護法）**第26条(1)項第1号**、または対応する国内法です。

特別なカテゴリの個人データが含まれる場合には、**GDPR第9条(2b)**および対応する国内法に基づき実施されます。場合によっては、予防医学、産業医学、または従業員の労働能力の評価のために処理が行われることもあります。その場合の法的根拠は、**GDPR第9条(2h)**になります。

通知機能

応募プラットフォームには、応募に関する通知機能を有効にするオプションが用意されています。これにより、テキストメッセージで現在のステータスや予約したアポイントメントのリマインダーが通知されます。この処理の法的根拠は、**GDPR第6条(1a)**です。このサービスを有効にすると、応募者は処理に同意したことになります。同意は、いつでも取り消すことができます。特に、この機能はいつでも無効にできます。

人材プール

応募プロセスの一部として、新たなポジションで応募を検討してもらったり、将来空席が生じた時に当社から連絡することを許可することもできます。この処理の法的根拠は、**GDPR第6条(1a)**です。同意は、いつでも取り消すことができます。

保管期間

応募者のプロフィールを含む個人データは、応募プロセスの終了から1年後に、自動的に削除されます。

応募者が人材プールに登録されている場合は、応募者の同意が取り消されるまで個人データは保持されます。応募者は、いつでも自分のプロフィールを削除することができます。

個人データの受領者

コンチネンタル社（ドイツ株式会社法第15条）の範囲内で、応募者の個人データは、ここに記載されている目的（特に、応募を受け付け、処理する目的）を達成するために必要な場合にのみ、共有されます。

また、当社は、当社の責務を遂行するために、サービス提供者を使用します（「処理業者」と称します）。個人データを処理業者に転送する場合は、常に、適用されるデータ保護規制に従って行われます。特に、当社とその処理業者は、当社のためのデータ処理に関して契約を締結しています。

欧州連合（EU）および欧州経済領域（EEA）以外では、欧州委員会が適切な保護レベルを検証した第三国、または他の適切なデータ保護保証（拘束力のある企業データ保護規則やEU標準の契約条項など）が実施されている、もしくは法的に事実上転送が許可されている第三国にのみ個人データは転送されます。さらに、適用されるデータ保護法で許可されている範囲で、個人データの適切な保護レベルを確保するために、その他の予防措置（暗号化や追加の契約条項など）が講じられます。

コンチネンタル社の拘束力のある内部データ保護規則の詳細については、こちらの[リンク](#)をクリックしてください。

EU標準の契約条項については、次のURL（EUの言語）からアクセスできます。

<https://eur-lex.europa.eu/legal-content/de/TXT/?uri=CELEX%3A32021D0914>

個人データに関する応募者の権利

GDPRに基づき、応募者はデータ主体として、個人データの処理に関して以下の権利を有しています。

同意を取り消す権利

個人データの処理が与えられた同意に基づく場合、同意者はいつでも当該同意を取り消す権利を有します。同意の取消は、取消前の同意に基づく処理の合法性には影響しません。

同意を取り消す権利を行使する場合は、いつでも当社に連絡することができます。

情報に対する権利

応募者は、自身の個人データが処理されているかどうかに関する情報を請求することができます。その場合、請求者は、特に処理の目的、処理されている個人データの種類、その受領者、保存期間またはもしそれが不可能な場合には保存期間を決定する基準、その他詳細に関する追加情報を請求することができます。自身の個人データのコピーを要求することもできます。個人データを電子メールで送信した場合には、他の個人の自由の権利を侵害しない限り、一般的に使用される電子形式でコピーが提供されます。

応募者は、上記の連絡先情報を使用して、いつでも前記の請求を行うために当社に連絡することができます。

訂正する権利

応募者は、当社に対し、自身に関する不正確な個人データを訂正、または不当に遅延することなく不完全な個人データを完成させるよう請求することができます。ただし、記録を後で修正することはできません。可能なのは削除のみですので、ご注意ください。

消去する権利

応募者は、不当に遅延することなく自身の個人データを消去（削除）するよう請求することができます。当社は、指定された目的のために必要な期間、または法定の保持期間が適用される間のみ、個人データを保存します。指定された目的が達成された場合、またはデータ処理に個人データが不要になった場合は、当該データは削除されます。

それとは別に、法令を遵守することを条件として、異なる目的で（たとえば、法的請求を提起、行使または防御するため）個人データを処理することが認められています。前記は、法的請求の提起が認められる制限期間内に限り適用されます。

処理を制限する権利

応募者は、特に次の状況において、自身の個人データの処理を制限することができます。

- その正確性に異議があり、データの正確性を検証する必要がある場合
- 処理が違法であり、データの消去に反対する場合
- データが当社にとって不要になっても、応募者が法的請求を提起、行使または防御するために必要な場合
- 応募者が処理に対して異議を唱えた場合

処理が制限される場合、個人データは本人の同意がある場合または法的請求の提起、行使もしくは防御のためにのみ、保存（および特に処理）されます。

データを移転する権利

応募者から要請を受けた場合、技術的に可能な範囲でデータを別の管理者に移転します。ただし、この権利は、データ処理が応募者の同意に基づいている場合、または契約の履行に必要な場合にのみ保有されます。応募者は、データのコピーを受け取る代わりに、指定した別の管理者にデータを直接転送するよう要請することができます。

異議を唱える権利

データの処理が適法な利益に基づく場合であっても、応募者は、自身に関する個人データの処理に異議を唱えることができます（GDPR第6条(1)項1f号）。その場合、処理を行うやむを得ない理由が示されない限り、データは処理されません。異議がある場合には当社のデータ保護担当役員まで申し立ててください。連絡先は上記に記載されています。

応募者は、上記の連絡先情報を使用して、いつでも前記の請求を行うために当社に連絡することができます。

データ保護機関に申し立てを行う権利

他の一切の行政上または司法上の救済を損なうことなく、応募者は、特に常居所、勤務地、またはデータ主体が自身に関する個人データの処理がGDPRに違反していると判断した場合には当該違反があったとされる場所の加盟国において、規制当局に苦情を申し立てる権利も有しています。

効果的な司法救済を受ける権利

他の一切の行政上または司法上の救済を損なうことなく、応募者は、自身の個人データの処理がGDPRを遵守していないことによりGDPR上の権利が侵害されていると判断した場合には、GDPR第77条に従い、規制当局に苦情を申し立てる権利を有しています。

付属情報：下請け処理業者

- SmartRecruiters Inc (SPOLKA AKCYJNA) Oddzial w Polsce (ポーランド)
- SmartRecruiters EURL (フランス)
- SmartRecruiters Ltd. (イギリス)
- Amazon Web Services EMEA Sàrl (ルクセンブルク) (ホスティング地はAWS Germany)
- Textkernel BV (オランダ)
- MailJet SAS (フランス) (候補者との電子メールメッセージの交換)